

No.11722 (2013.3.21)

関西の研究機関集積地「けいはんな学研都市」に 新たな研究開発拠点を建設

— 研究開発部門のさらなる強化を目的に、2015年春の竣工を目指す —

サントリーホールディングス(株)は、研究開発部門のさらなる強化を目的に、京都府・精華町のけいはんな学研都市(関西文化学術研究都市)に新しい研究開発拠点を建設することを決定、2015年春の竣工を目指します。

サントリーグループでは、グループの持続的な成長に向けて、研究開発活動の推進による“新たな価値の創造”に継続的に取り組んでいます。現在、研究・技術開発に関しては、「サントリー研究センター」「同 別館」「サントリー技術開発センター」(いずれも大阪府三島郡島本町)の3拠点を基盤研究や技術開発等を行っています。

今回は、中長期的視点でのさらなる“新たな価値の創造”を促進するべく、社内外の研究ネットワークの強化のため、拠点を1ヶ所に集約し、関西の研究機関集積地「けいはんな学研都市」に移転するものです。これにより、社内の研究者同士のより活発な意見・情報交換や、外部の研究者とのコミュニケーションを活性化させ、新たな発想や多くの成果が生まれるものと期待しています。

なお、研究開発部門の強化を図るため、「けいはんな学研都市」への研究開発拠点の集約に先立ち、基盤研究部門を集約したサントリーグローバルイノベーションセンター株式会社を設立し2013年4月1日(月)から事業を開始します(ニュースリリースNo.11721参照)。

【建築概要】

- ▼建築名称 未定
- ▼所在予定地 京都府相楽郡精華町精華台8丁目1-1
- ▼敷地面積 約49,000㎡
- ▼竣工 2015年4月予定



以 上